

南部地区統合校教育基本構想（最終案）

概要

柴田農林高等学校

大河原商業高等学校



県南部地区新設高等学校

入学定員 1 学年 6 学級 240 名

- ・ 農業系学科 2 学級
- ・ 商業系学科 3 学級
- ・ デザイン系学科 1 学級



基本理念

学校として目指すもの

- ・ 学校全体で『地域ブランドの確立』に取り組み、地域振興へ貢献する
- ・ 大学、地域などと連携した課題研究を軸とした教育課程を編成し、主体的・協働的な学びを実践する
- ・ 地域の小中学校・社会と連携した教育活動を展開し、自ら課題を設定し、解決する力を育成する
- ・ それぞれの学科の特色をいかし、6次産業化を軸とした学科間連携による先進的な産業教育を展開する
- ・ 産業・社会の変化を取り入れたグローバルな教育活動を展開し、生徒一人ひとりの進路希望を実現する（グローバル：グローバル+ローカル）

育成する生徒の力

- ・ 将来のスペシャリストとして必要な思考力・判断力・表現力をもち、それらの能力を生涯にわたって発揮できる力
- ・ 専門分野の課題研究などの教育活動を通して、主体的かつ仲間と協働して学ぶ力
- ・ 地域の産業・社会と連携し、自ら課題を設定し、解決する力
- ・ 郷土を誇りに思い、地域貢献を通して自己実現を達成する力
- ・ 他分野と連携して、地域の産業・社会を担う力

設置学科

農業学科(2類型制)

生産加工類型，環境創造類型

学習内容：野菜，果樹，動物，森林，草花，造園に関する分野など

商業学科(3類型制)

流通ビジネス類型，情報ビジネス類型，会計ビジネス類型

学習内容：マーケティングに関する分野，ビジネス経済分野，ビジネス情報分野，会計分野など

企画デザイン学科(大学科：商業)

学習内容：宣伝広告等印刷物に関するグラフィック及びWebデザイン，商品企画開発や商品化に向けた企画デザインなど，付加価値の高い商品・作品（もの）づくり

＊教科横断的かつ専門性の高い学校設定科目により学習内容に独自性を持たせ，地域の魅力を発掘してブランドを創出し，発信できる人材の育成を目指す

教育課程

基本方針

- ・各学科の特色をいかし，それぞれの学科が連携して『地域ブランドの確立』を図り，地域振興への貢献を目指す
- ・大学，地域などと密に連携した『課題研究』を軸とした教育課程を編成し，自ら課題を設定し，解決する力を身につけさせる
- ・『主体的・協働的な学び』や『ICTの活用』により，生徒の主体性や協働性を育成できる学びを実践する
- ・将来のスペシャリスト育成のため，産業・社会の変化を取り入れたグローバルな教育活動を展開する

総合選択制を導入した教育課程

1年生	普通科目（18単位程度）	専門科目（10単位程度）	*	*課題研究基礎(1)
2年生	普通科目（16単位程度）	専門科目(11単位程度)	総合選択	
3年生	普通科目（11～16単位）	専門科目（11～14単位）	総合選択	

課題研究を中心とした専門教育の充実

各学科の専門科目

- 専門的な知識・技術の習得
- 地域との連携を密にした授業の実施

総合選択科目

- 学科を横断した学習による生徒の多様な進路希望などに対応

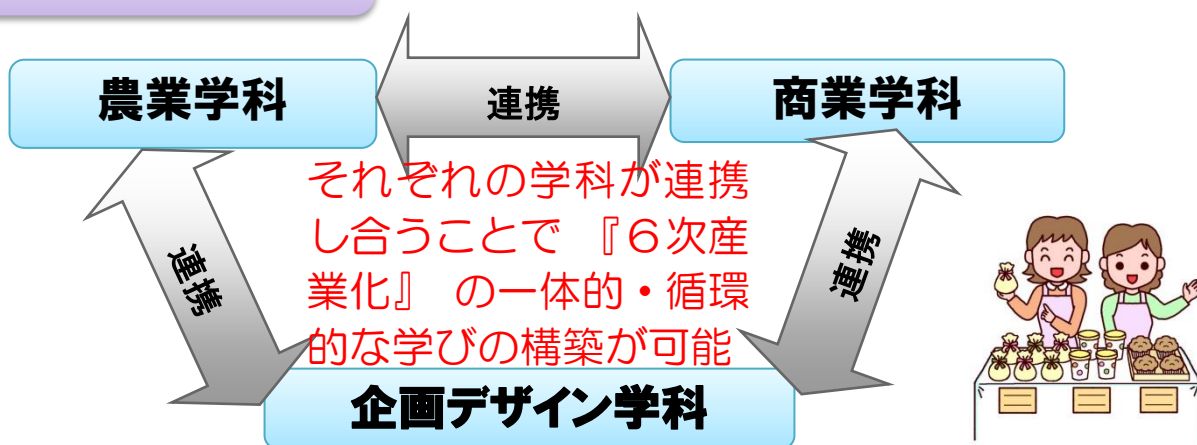
「課題研究基礎」

- キャリア形成に必要な思考力、判断力、表現力の育成
- 大学・地域と連携した講義・探究活動などの実施

「課題研究」

- 高大連携、学科間連携による専門的知識・技能の深化・統合化
- 地域産業と連携した研究活動
- 農業・商業・デザイン分野を横断した研究

3学科連携のイメージ



連携機関

- ・海外姉妹校
- ・海外大学・企業
- ・大学・各種専門学校
- ・地元自治体
- ・地元商工会議所・商工会
- ・地元企業（6次産業に取り組む企業、農業法人、広告・出版・印刷会社等）
- ・県関係機関 等

